

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人 Hand Over Japan

1 事業の成果

令和4年度は葛飾区を主な活動場所として各事業を展開した。緊急支援事業は、災害時の緊急支援スキルを向上させる活動を中心にスタートし、緊急時における支援に直結する実働訓練や研修を開催することができた。

在宅支援事業では、「AYA 世代のがん治療」「認知症の徘徊」「ひとり親生活」「在宅での介護や看護」に関する相談支援を行った。葛飾区、葛飾区社会福祉協議会や地域支援団体とも協働し、活動を実施することが出来た。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

（事業費の総費用【 212 】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
緊急支援事業	【緊急支援活動】 葛飾区民生委員高齢者支援部研修会にて講師担当「災害の備えは地域を守る～今、私たちに出来ることを考える～」	9月22日	葛飾区青戸地区センター	4人	葛飾区民生委員災害部会	30人	0
緊急支援事業	【緊急支援活動】 港区総合防災訓練にて防災アドバイザーとして避難所における感染症対策ブース担当/避難所開設訓練実施。	10月23日 2月19日	港区白金地区	3人 1人	港区白金地区住民	100人	0
緊急支援事業	【緊急支援活動】 葛飾区社会福祉協議会主催かつしかボランティアまつりにて「避難所体験コーナー」を設けHUGを実施。	11月13日	ウェルピアカつしか	4人	葛飾区民	20人	0
緊急支援事業	【緊急支援活動】 葛飾区社会福祉士会研修会にて講師担当。「災害時における福祉職員の役割について」	11月17日	テクノプラザかつしか	1人	葛飾区社会福祉士	20人	0
緊急支援事業	【人材育成活動】 令和4年葛飾区医療救護訓練にて軽症処置エリア訓練支援及び自衛隊炊き出し訓練支援。	11月20日	葛飾区立新小岩中学校、イムス東京葛飾総合病院等	9人	葛飾区新小岩地区自治体・新小岩中学校・イムス東京葛飾総合病院・葛飾区医師会・葛飾区緊急医療救護所医療従事スタッフ	500人	155

緊急支援事業	【緊急支援活動】 葛飾区青少年育成地区委員 会(水元ブロック)にて 避難所運営体験(HUG実 施)。	11月21日	水元小学 校	1人	葛飾区青少 年育成地区 委員	10人	0
緊急支援事業	【緊急支援活動】 葛飾区青少年委員定例会 にて避難所運営体験(HUG 実施)。	12月15日	テクノプ ラザかつ しか	1人	葛飾区青 少年委員	76人	0
緊急支援事業	【緊急支援活動】 大田区就労支援施設にて 講師担当。「水害に備える ～お助けカードを作ろう ～」	1月25日	レインボ ーワーク ス	1人	大田区就 労支援施 設関係者	15人	0
緊急支援事業	【人材育成活動】 葛飾区緊急支援チーム勉 強会～妊婦編 (NPO 法人さんばハウス 葛飾共同開催)	1月28日 1月31日	金町ぶら っと	10人	葛飾区緊急 医療救護所 医療従事ス タッフ	20人	51
緊急支援事業	【人材育成活動】 横浜市中区にて講師担 当。「地域で進める災害時要 配慮者支援のヒント」	2月14日	横浜市中 区	1人	横浜市民	20人	0
緊急支援事業	【緊急支援活動】 ガイドヘルパーのための 感染対策研修にて講師及 び研修用動画作製。	2月15日	足立区総合 ボランティア アセンター	3人	足立区社 会福祉協 議会職員	20人	0
緊急支援事業	【人材育成活動】 災害ボランティア研修水 元地区防災まち歩き(葛 飾区社会福祉協議会主 催)にてファシリテータ ー担当。	3月12日	葛飾区水 元地区	3人	葛飾区民	20人	0
緊急支援事業	【緊急支援活動】 (葛飾社会福祉)法人ネ ットワーク定期総会にて 災害研修講師担当。	5月11日	ウエルピ アかつし か	1人	葛飾社会 福祉法人 ネットワ ーク	30人	0
在宅生活支援 事業	第1回かつAYA会を開催 し、葛飾区保健所課長か らの情報提供、事例報告 に基づく区内の現状の共 有及び意見交換会を実施。	5月11日	暮らしの 保健室ら ら	4人	葛飾区訪問 看護師・ケアマ ネージャー・ 葛飾区保健所 職員	11人	0
在宅生活支援 事業	葛飾区社会福祉協議会へ 緊急入院対象者への衣類 提供を実施。	6月5日	ウエルピ アかつし か	4人	葛飾区民	1人	6
在宅生活支援 事業	在宅生活に関する相談業 務	平日 9:00～ 17:00	葛飾区	4人	葛飾区民	30人	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和4年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 Hand Over Japan

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
[A] 経常収益			
1 受取会費			50,000
正会員受取会費		50,000	
賛助会員受取会費		0	
2 受取寄附金			385,000
受取寄附金		385,000	
施設等受入評価益		0	
3 受取助成金等			6,750
受取補助金		6,750	
4 事業収益			396,000
緊急支援事業収益		396,000	
在宅生活支援事業収益		0	
5 その他の収益			0
受取利息		0	
経常収益計			837,750
[B] 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			9,000
給料手当		9,000	
役員報酬		0	
退職給付費用		0	
福利厚生費		0	
(2) その他経費			203,096
会議費		5,100	
旅費交通費		35,150	
施設等評価費用		0	
減価償却費		0	
印刷製本費		0	
消耗品費		124,380	
保険料		660	
支払手数料		1,462	
雑費		36,344	
事業費計			212,096
2 管理費			
(1) 人件費			0
役員報酬		0	
給料手当		0	
退職給付費用		0	
福利厚生費		0	
(2) その他経費			362,213
会議費		1,650	
旅費交通費		0	
施設等評価費用		0	
減価償却費		0	
印刷製本費		20	
消耗品費		0	
保険料		0	
支払手数料		3,958	
研修費		38,953	
通信運搬費		32,985	
雑費		284,647	
減価償却費		0	
管理費計			362,213
経常費用計			574,309
当期経常増減額 [A] - [B] ... ①			263,441
[C] 経常外収益			
固定資産売却益		0	
過年度損益修正益		0	
経常外収益計			0
[D] 経常外費用			
固定資産売却損		0	
災害損失		0	
過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額 [C] - [D] ... ②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ... ③			263,441
法人税、住民税及び事業税 ... ④			
前期繰越正味財産額 ... ⑤			
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤			263,441

令和4年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 Hand Over Japan

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部		
1 流動資産		
現金預金	263,441	263,441
未収金	0	
棚卸資産	0	
流動資産合計・・・①		263,441
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		0
車両運搬具	0	0
什器備品	0	
(2) 無形固定資産		39,600
ソフトウェア	39,600	0
借地権	0	
(3) 投資その他の資産		0
敷金	0	0
長期貸付金	0	
固定資産合計・・・②		39,600
【A】 資 産 合 計 ①+②		303,041
【B-1】 負 債 の 部		
1 流動負債		
未払金	0	0
預り金	0	
流動負債合計・・・③		0
2 固定負債		
長期借入金	0	0
退職給付引当金	0	
固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④		0
【B-2】 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額	39,600	263,441
当期正味財産増減額	263,441	
正 味 財 産 合 計		
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】		303,041

令和4年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 Hand Over Japan

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品の減価償却は定率法によっています。

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	緊急支援 事業	住宅生活 支援事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
1. 受取会費					
2. 受取寄附金	160,000	10,000	170,000	255,000	425,000
3. 受取助成金等	5,100		5,100	1,650	6,750
4. 事業収益	396,000		396,000		396,000
5. その他収益			0	10,000	10,000
経常収益計	561,100	10,000	571,100	266,650	837,750
II 経常費用					
(1) 人件費					
給料手当	9,000		9,000		9,000
役員報酬					
退職給付費用					
福利厚生費					
.....					
人件費計	9,000	0	9,000	0	9,000
(2) その他経費					
会議費	5,100		5,100	1,650	6,750
旅費交通費	35,150		35,150		35,150
施設等評価費用					
減価償却費				20	20
印刷製本費					
消耗品費	118,110	6,270	124,380		124,380
保険料	660		660		660
支払手数料	1,462		1,462	3,958	5,420
研修費				38,953	38,953
通信運搬費				32,985	32,985
雑費	36,124	220	36,344	284,647	320,991
その他経費計	196,606	6,490	203,096	362,213	565,309
経常費用計	205,606	6,490	212,096	362,213	574,309
当期経常増減額	355,494	3,510	359,004	95,563	263,441

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
金町ぶらっとの 無償利用	6,750	金町ぶらっと会議室使用料金表に よっています。

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
11/20訓練ボランティア 3名×1日	9,000	単価は東京都の最低賃金によって算定しています。

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

39600

当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。

したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 車両運搬具 什器備品						
無形固定資産 ソフトウェア		39,600		39,600		39,600
投資その他の資産 敷金						
合計		39,600		39,600		39,600

6. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書) 受取寄附金	425,000	0	0
活動計算書計	425,000	0	0
(貸借対照表)			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、退職給付費用、福利厚生費及び旅費交通費については従事割合に基づき按分しています。

・ その他の事業に係る資産の状況

令和4年度 財産目録

特定非営利活動法人 Hand Over Japan

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】 資産の部				
1 流動資産				263,441
現金預金			263,441	
手元現金	19,267			
亀有信用金庫普通預金	244,174			
未収金				
緊急支援事業未収金	0			
在宅生活支援事業未収金	0			
棚卸資産				
販売用寄附物品	0			
流動資産合計・・・①				263,441
2 固定資産				0
(1) 有形固定資産				0
車両運搬具				
事業用車両	0			
什器備品				
パソコン	0			
(2) 無形固定資産				39,600
ソフトウェア			39,600	
オペレーションシステム	39,600			
文書編集ソフト	0			
借地権				
(3) 投資その他の資産				0
敷金				
長期貸付金				
固定資産合計・・・②				39,600
【A】 資産合計 ①+②				303,041
【B-1】 負債の部				
1 流動負債				0
未払金				
預り金				
源泉徴収税				
流動負債合計・・・③				0
2 固定負債				0
長期借入金				
退職給付引当金				
職員				
固定負債合計・・・④				0
【B-1】 負債合計 ③+④				0
【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】				303,041

令和4年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 Hand Over Japan

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)

各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
	1	○ 理事 監事	サトウ ジュン 佐藤 純	令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日
2	○ 理事 監事	オクダイラ ケイコ 奥平 啓子	令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	○ 理事 監事	ノムラ ユカ 野村 由香	令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	○ 理事 監事	トクタ ナツコ 徳田 奈津子	令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	理事 ○ 監事	イワサキ ミドリ 岩崎 みどり	令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事		令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事		令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事		令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事		令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事		令和4年 7月 7日 ～ 令和5年 9月 30日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人 Hand Over Japan

	氏名	
1	佐藤 純	
2	野村 由香	
3	奥平 啓子	
4	徳田 奈津子	
5	岩崎 みどり	
6	山田 逸子	
7	岩崎 一郎	
8	野村 日狩	
9	山田 マチ子	
10	デュバル 怜	